

しもつま

Shimotsuma City Public Relations, Ibaraki Japan

衰えぬ技
にこやかな
家族とともに
年初め



新春インタビュー 飯田酉之助さん(県内男性最高齢者)

1

2019 JAN
No.753

広報しもつま 1月号

毎月10日発行
No. 753

■発行／下妻市市長公室秘書課
〒304-8501茨城県下妻市本城町二丁目22番地
☎0296-43-2111㈹ Fax0296-43-4214㈹

■URL <http://www.city.shimotsuma.lg.jp/>
■E-mail info@city.shimotsuma.lg.jp
■印刷／富岡印刷所



ふるさと博物館企画展

第7回

ひなに魅せられて

～ひな人形の世界～

平成31年

2月2日(土) - 3月3日(日)



写真は昨年度の展示風景です

博物館のひなまつり

3月2日(土) PM1:30～

- コンサート
バイオリン・ピアノ他演奏
- 市内幼稚園児の合唱
- 呈茶サービス

*なくなり次第終了

※当日のみ入館料無料

開館時間 午前9時～午後4時30分

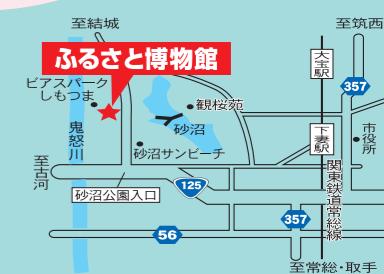
休館日 2月4日(月)・12日(火)・18日(月)・25日(月)

入館料 一般200円(160円) 児童生徒100円(80円)

()内は15人以上の団体料金

*未就学児・65歳以上・障害者手帳をお持ちの方は無料

下妻市ふるさと博物館 下妻駅より77番(バスパーク手前) 0296-44-7111



年頭のあいさつ

市民が主役のまちづくり

域齢者・障がい者にやさしい地



下妻市長
菊池 博

あけましておめでとうございます。皆さまには、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。また、日頃から市政運営に対しまして深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

市長に就任以来、市政のかじ取りという重責を全身に感じつつ、日々執務に当たっておりますが、おかげをもちまして、市長として初めての新春を迎えることができました。本年も市民の皆さまの熱い期待に応えるため、市政運営に全力を尽くしてまいります。

現在、本市では、第6次下妻市総合計画に基づき、本市が目指す将来像の実現に向けてまちづくりを進めおり、さらに、私の市長就任後においては、5つの基本的な政策を掲げ、各種施策を展開しております。

行財政改革の推進

今後厳しさが予想される財政状況の中、効率的な事務の執行に努め、民間活力の導入などを視野に入れ事業手法の見直しを行ってまいります。また、ライフスタイルの変化に対応した市民サービスを可能とす

るに当たり、まずは多くの市民の皆さまの声を聞くため、地域のさまざまな集まりに市長が出向いて行う「どこでも市長室」を随時開催しております。また、夏休みに小学生との保護者を市役所に招いての企画「市長に会いにいこう」も実施いたしました。これは、子どもたちや子育て世代に、分かりにくい行政のしくみや仕事を知つていただくための試みであります。

元気な下妻づくり

元気な下妻づくりでは、砂沼やその周辺施設を地域資源として有効に活用することはもちろん、従来の観光・交流人口を一歩進めて、ふるさと納税などのつながりを含む「関係人口」の増加を図ります。また、新たな取り組みとしてスポーツを活用したまちなかのにぎわいづくりにチャレンジをするほか、産業の振興では、梨・米・メロンなど農産品の海外輸出や6次産業化を支援するなど、本市

結んでいる自治体・各種団体との連携をさらに深めてまいります。

子育て・教育環境の向上と高

るため、窓口業務の拡充や将来の新庁舎に適応した行政組織のあり方の検討を開始いたしました。さらに、次の世代にツケを回さないよう財政の健全化に取り組む一方、「選択と集中」により、高い効果が見込まれる施策には優先的な予算付けを行ってまいります。

このように、本市では、市政の各分野においてバランスがとれた「さりげなくすてきなまち」を目指し、各課題に取り組んでまいります。どうか市民の皆さんには、本年も変わらぬご支援・ご協力をお願ひ申し上げます。

結びに、本年が皆さんにとりまして、健康で幸多き年となりますことを心からお祈り申し上げ、年頭のあいさつといたします。

域づくり

いわゆる小児マル福については、18歳の入院・外来までを対象とする制度の拡充を行いました。また、「命の危険がある暑さ」「一つの災害と認識している」と気象庁が伝えた昨年夏の猛暑を受け、速やかに小学校の普通教室に空調設備を設置し、市立小中学校への設置を全部完了いたしました。これは、子どもたちや子育て世代に、分かりにくい行政のしくみや仕事を知つていただくための試みであります。

大阪府北部地震では、ブロック塙の倒壊による痛ましい事故が発生いたしました。これを受け、本市では、直ちに転倒・倒壊の危険性がある公共施設のブロック塙を調査し、既に撤去ができます。また、老朽化が進んだ防災行政無線の更新とデジタル化に着手するとともに、国、県などの関係機関や災害時の応援協定を

安全で安心なまちづくり

大阪府北部地震では、ブロック塙の倒壊による痛ましい事故が発生いたしました。これを受け、本市では、直ちに転倒・倒壊の危険性がある公共施設のブロック塙を調査し、既に撤去が終えております。また、老朽化が進んだ防災行政無線の更新とデジタル化に着手するとともに、国、県などの関係機関や災害時の応援協定を

ご家族からひとこと

毎日規則正しい生活を送り、身のまわりのことを何でも1人でこなし、好奇心旺盛で、家族のために洗濯物のアイロンかけをやるところ、すごく尊敬します。今も社会に関心を持って、新聞を読んでいたり、知らないことは調べたり、すごく頭が良いです。おかげさまで、自分たちも規則正しい生活を送っています。これからも元気で、私たちや周りの方を笑顔にし続けてください。

新春インタビュー



県内男性最高齢者
109歳
いいだとりのすけ
飯田酉之助さん(原)

県内男性最高齢者。明治42年12月25日生まれ、尋常小学校高等科卒業後、東京・浅草で親戚が経営する紳士服の仕立屋に住み込み、修行。昭和7年に旧石下町の中心地に「飯田洋服店」を開業。仕立職人を生業とする。

今もなお、心のこもった仕立職人としての業で家族の衣類などをアイロンかけするのが日課。植物が好きで、自ら撮影した花の写真を自室に飾る。娘夫婦らと5人暮らし。

今月号では、県内男性最高齢者の飯田さんとその家族に、日々の生活、健康の秘訣や今年の楽しみなどを語ってもらいました。

いつも健康でにこやかですが、普段はどんなことをして過ごされていますか

規則正しい生活を送っています。まず、朝に新聞を読みます。それから家族で朝食を食べます。(定番は卵かけごはん、大根おろし、小魚など)少し休んで、外仕事をします。主に家や畠の草取りなどをします。これが運動になっているのだと思います。あらためて運動をするのではなく、家の仕事が自然と運動になっています。家の周りにはなり物がいっぱいあります。今はミカンですが、キンカン、柚子、梅、ブドウなどが1年を通してたくさんあります。その手入れや収穫が楽しみです。それから、植物が好きなので、植物の世話をするのが日課になっています。カトレア、シンビジュム、胡蝶蘭などを育てています。花が咲いたときは格別な思いです。

109歳と聞いて驚くほどの若々しさですが、健康の秘訣を教えてください

これだというものはありませんが、規則正しい生活をしているのがいいのかと思います。幸いに大きな病気はありません。これには長寿の家系であることが大きいと思います。それから、毎日、家の周りや畠などの草を取ったり、掃除をしたりして体を動かすことです。運動することが大事です。そして、食事をして動くことも良いのだと思います。食事は家族がとても良くしてくれるので助かります。人間は食べなければ生きていけません。

とても健康的で活動的な生活ですが、今年の楽しみは何ですか

明治、大正、昭和、平成を振り返ると、戦争や災害など大変なことがたくさんありました。それを思うと今は良い時代だと思います。毎朝、植物たちがどうなっているかと思いながら起きるのが楽しみです。特にカトレアの花はきれいなので、ぱッと咲くのが楽しみです。今年は数年ぶりに孫が住む四国に出かける予定で楽しみにしています。先のことになりますが、来年の東京オリンピックも楽しみで、いろいろな競技を見てみたいです。

ご家族からひとこと

毎日規則正しい生活を送り、身のまわりのことを何でも1人でこなし、好奇心旺盛で、家族のために洗濯物のアイロンかけをやるところ、すごく尊敬します。今も社会に関心を持って、新聞を読んでいたり、知らないことは調べたり、すごく頭が良いです。おかげさまで、自分たちも規則正しい生活を送っています。これからも元気で、私たちや周りの方を笑顔にし続けてください。

第5次下妻市行政改革プラン 2018-2020を策定

「人と自然を活かし、住みよさを創るまち」の実現に向けて

市では、人口減少・超高齢社会の急速な進行や公共施設の老朽化など地方自治体を取り巻く社会情勢の変化に対応するため、3カ年計画の「第5次下妻市行政改革プラン2018-2020」を策定しました。

単にコスト削減だけではなく、市民ニーズの多様化や時代の要請にあった質の高い行政サービスを安定的・持続的に提供できるよう、限られた経営資源を効果的・効率的に運用し、新庁舎建設に合わせてチャレンジできる土台づくりを行なう新たな視点から行政改革に取り組みます。

※「第5次下妻市行政改革プラン2018-2020」は、市ホームページでも公開しています。

下妻市庁舎建設検討市民会議委員が検討結果を市長へ報告



報告書を提出する藤川委員長(左)

11月26日、新庁舎を「市民に親しみ、使いやすい庁舎」とするため、学識経験者や関係団体、公募など20人で構成する下妻市庁舎建設検討市民会議委員(藤川昌樹委員長:筑波大学システム情報系社会工学域教授)は、新庁舎に必要な具体的な機能などについて「庁舎建設位置」「窓口サービス」「複合施設(案)」などについて計5回の会議を実施し、多くの意見・アイデアなどを報告書にまとめ、藤川委員長から市長に提出しました。

藤川委員長は「最終目標は報告書を作ることではなく、この報告書をもとにより建物を造り上げること。今後庁舎の詳細をつめていく作業となるが、今回の報告書をもとに、市民と職員の双方にとって使いやすい庁舎となるよう今後も検討を重ねていきたい」と話していました。

問 企画課
FAX 43-1960
電話 43-2113

健康増進 開催

「あらためてタバコを考える ～受動喫煙・無煙タバコ～」講演会開催

12月4日、市は市立図書館でたばこについての講演会を開催しました。講演会では、無煙世代を育てる会代表・平間病院院長の平間敬文先生による受動喫煙の現状や肺がんリスク、喫煙と生活習慣病の関連性、無煙たばこの有害性についての話がありました。

平間先生は「たばこによる健康被害をなくすために煙のない環境整備を大切にし、健康的なまちづくりを進めていきましょう」と呼び掛け、家族に喫煙者を持つ参加者には「喫煙者はたばこをやめるきっかけを探している。今日得た知識を伝え、やめるきっかけにしてあげてほしい」と話していました。



たばこが及ぼす健康被害について語る平間先生

選挙 開催

茨城県議会議員一般選挙 (下妻市選挙区)選挙結果

平成30年12月9日執行の茨城県議会一般選挙(下妻市選挙区)は、届け出のあつた候補者が1人であつたため、公職選挙法第100条第4項の規定に基づき、無投票となりましたので、お知らせします。

順位	候補者名	政党名	得票数	当選落選の区分
1	飯塚秋男	自民党	-	当選



有料広告欄

改革の方針

チャレンジできる土台を築き、持続可能な都市経営を目指します

第5次行政改革は、第6次下妻市総合計画が目指す将来像「人と自然を活かし、住みよさを創るまち」の実現に向けて各種施策を着実に進めるため、事務事業の再編・整理などからチャレンジできる土台づくりを行い、持続可能な都市経営を目指します。

改革の進め方と主な取り組み

改革のための4つの柱から具体的な取組内容や実施年度などの「目標」を定めた実施計画を策定し、計画の進行管理を徹底します。

進捗状況は毎年度、市民の代表者で構成される「行政改革懇談会」の意見などを踏まえ、広報紙や市ホームページなどを通じて広く公表します。

■推進期間
平成30(2018)年度～平成32(2020)年度

3 「見える化」の実施

PDCAサイクルの実践による取組状況を比較可能な形で公表します。

事務事業評価の予算化反映、職員の意識改革や能力向上を図ります。

- ①事務事業評価の予算化反映
- ②財政健全化の推進
- ③職員の人材育成と活力向上
- ④情報システムの適正化とセキュリティの徹底
- ⑤広聴機能の充実
- ⑥シティプロモーションの推進

2 民間活力の活用

「民間にできることは民間に」の観点から、事務事業の効率化や経費削減などが図れるものは、民間活力の活用を積極的に推進します。

- ①民間委託などの推進
- ②出資法人などの経営改革の促進

4 財源の確保

税、手数料、負担金などの収入確保や施設の稼働率向上による使用料の確保などに努めます。

- ①市税などの収納対策の推進
- ②使用料・手数料の適正化
- ③受益と負担の適正化
- ④企業誘致の強化
- ⑤自主財源の充実

第5次下妻市行政改革プラン
2018-2020

平成30年11月

東京五輪事前キャンプ地 関 都市整備課 ☎45-8128 FAX43-2945

東京オリンピック2020のキャンプ候補地として登録



スケートパーク(B.E.step125-shimotsuma)

Waiwaiドームしもつまのスケートパーク(B.E.step125-shimotsuma-)が、東京オリンピック2020のキャンプ候補地として複数のサイトで掲載されています。併せて、「ビアスパークしもつま」も宿泊施設として掲載されています。

スケートボード競技は、東京大会から正式種目として追加される新種目で、今後、ますます注目が集まることが予想されます。競技は、街の中を滑るようなコースで

技を競う「ストリート」部門と複雑な形のコースで技を競う「パーク」部門の2部門で行われWaiwaiドームのスケートパークは2部門両方の特徴を兼ねたパークとなっています。一般社団法人日本ローラースポーツ連盟(JRSF)から、国際競技連盟(IF)が定める技術要件に適合していることの確認を受けており、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会の公式サイトで、現在、スケートパークのキャンプ候補地として掲載されているのは、下妻市のみです。

また、パークでは、市内在住プロスケーターの吉川楓選手がオリンピック強化選手として活動しています。今後、アメリカ・ブラジルなどの強豪国や、アジア圏(日本国内、韓国、マレーシアなど)からキャンプに訪れる期待して、各方面に誘致活動を行っていきます。

周年事業 関 秘書課 ☎43-2112 FAX43-1960

市制施行65周年記念ロゴマーク デザインが決定しました



下妻市市制施行65周年記念ロゴマーク
制作者 松崎 玲菜さん 東部中学校3年

市は、今年の6月1日に市制施行65周年を迎えるにあたり、市制65周年記念ロゴマークのデザインを昨年夏に市内中学校生徒を対象に募集しました。

応募作品119点の中から審査委員会の審査の結果、上記の作品が選ばれました。決定されたデザインはデジタル化され、今後、市制65周年記念事業のシンボルとして使用するほか、広報紙・ホームページ・各種印刷物への掲載など幅広く発信し、「市制施行65周年」を多くの方にPRしていく予定です。

下妻ブランド 関 農政課 ☎44-0729 FAX43-3239

「下妻の新たな地酒発表会」開催

12月25日、小貝川ふれあい公園花畠から採取したポピー酵母と市内で生産された酒米「ひたち錦」からつくった下妻の新たな地酒が完成したことから、ビアスパークしもつまで発表会が開催されました。

地酒の名前は、一般公募で募集して、市内外から応募のあった114件の中から、市を代表する国蝶オムラサキがポピー畠を煌びやかに舞う様子をイメージして、「紫煌(しおう)」と名付けられました。

「紫煌」は、今後、「ふるさと納税」の返礼品や道の駅しもつま・下妻マルシェ・市内酒販売店などの取り扱い計画中で、菊池市長は「紫煌が市の新たな特産品として発展することを期待している」と話しました。



紫煌をPRするJA常総ひかり塚本理事長(左)と市長

有料広告欄

地域活性化 関 市民協働課 ☎43-2114 FAX43-1960

宝くじ助成事業でコミュニティ活動を推進【貝越自治会】

貝越自治会では、平成30年度の宝くじ助成を受けて、貝越公民館を新築。11月18日に76人が参加し、盛大に竣工式が行われました。

貝越自治会長の五十嵐勉さんは「貝越地区の皆さんのが理解ご協力により、公民館が建設できたことは大きな喜びです。きれいで、使いやすくなつたこの公民館を中心に、今後も地域コミュニティの活性化を推進していきたい」と語りました。

この助成は、宝くじの社会貢献事業としてコミュニティ活動に必要な施設、備品などを整備するために行われるもので、貝越自治会では、これまで以上のコミュニティ活動の活性化が期待されます。



新築された貝越公民館の前で記念撮影する地域の人々

防犯対策 関 消防交通課 ☎43-8309 FAX43-4214

茨城県防犯協会表彰受賞

10月10日、水戸市の県民文化センターにて、茨城県防犯協会、茨城県警察本部、茨城県の共催による「第40回地域安全茨城県民大会」が開催され、下妻市では、2人、2団体が表彰されました。

茨城県防犯協会表彰

■地域安全功労者 赤荻 浩さん(下妻地区防犯協会鷹波ノ江分会)

■地域安全特別功労団体 塚田建材株式会社

■地域安全功労団体 小野子町内防犯パトロール隊

■優良防犯連絡員 青木 武夫さん(下妻地区防犯協会高道祖分会)

温かい善意ありがとうございます

■下妻市ネットワーカー等連絡協議会より 絵本、紙芝居、DVD寄贈



ひろせ かずえ 広瀬一江副会長(左)と小竹浩子会長(中左)から寄贈品を受け取る菊池市長(中右)と横瀬教育長(右)

12月4日、下妻市ネットワーカー等連絡協議会(小竹浩子会長)より市内公立6幼稚園(大宝、騰波ノ江、上妻、豊加美、高道祖、ちよかわ)に絵本や紙芝居、DVDなど42点が寄贈されました。

同協議会は、毎年5月に鬼怒フラワーラインで開催される「花とふれあいまつり」の会場で、「花の福祉募金」への協力を呼び掛け、皆さまからご協力いただいた募金を主に福祉事業のために役立てています。



受賞式に参加した防犯団体の人々

有料広告欄

広告募集

●広報しもつま ●市ホームページ に掲載する広告を募集します

市では、地域産業の振興を図るとともに、広告掲載料による自主財源の確保を目的として、「下妻市広告掲載取扱に関する要綱」を定め、広報しもつまや市ホームページなどに広告を掲載する事業者などを募集しています。

■募集内容(下図参照)

- 「広報しもつま」は、原則として毎月10日に発行しています。オールカラーで13,700部作成し、市内のご家庭に各戸配布しているほか、市の施設や駅、ショッピングセンターなどにも置いています。各ページの最下段に広告枠を設けています。
- 「市ホームページ」への広告掲載は「バナー広告」とし、掲載位置はトップ画面の中で市が指定した位置となります。

■広告の位置、規格および掲載料

種類	位置	規格	回数又は月数	掲載料	
1 広報しもつま	最下段(表紙および最終面を除く)	通し枠 (42mm×178mm)	1回	15,000円	
			連続3回	43,000円	
			連続6回	80,000円	
			連続12回	150,000円	
	2分の1枠 (42mm×88mm)		1回	8,000円	
			連続3回	23,000円	
			連続6回	42,000円	
			連続12回	80,000円	
2 市ホームページ	広告の掲載位置は、市ホームページのトップ画面で、市の指定する位置とする。表示方法は、「バナー広告」とする。	規格(1枠) 縦43ピクセル、横138ピクセル、8KB以内、GIF形式(アニメーション可)またはJPEG形式	1月 連続3月 連続6月 連続12月	15,000円 43,000円 80,000円 150,000円	

■申込資格

住所または事業所を有する市町村の市町村税を滞納していないもの。
※「下妻市広告掲載の取扱いに関する要綱第3条」に定められた広告(公の秩序又は善良の風俗に反するおそれのあるものなど)は掲載できません

■申込締切

平成31年2月7日(木)まで

申し込み・問い合わせ 秘書課 ☎43-2112
FAX 43-1960



私たち、団体盛りあげ隊!

国体に向けた取り組みなどを紹介するコーナー。その名も



いきいき茨城ゆめ国体下妻市実行委員会では、市民の皆さんに国体開催をPRするとともに、全国各地から下妻市を訪れる選手・一般観覧者の方々をおもてなしするため、市内各所に「国体のぼり旗」を設置する協賛事業の取り組みを行っています。

国体のぼり旗応援団 ぞくぞくと!

いきいき茨城ゆめ国体下妻市実行委員会では、市民の皆さんに国体開催をPRするとともに、全国各所に「国体のぼり旗」を設置する協賛事業の取り組みを行っています。

「国体のぼり旗」 協賛について

下妻市で開催される「いきいき茨城ゆめ国体」を盛り上げるために、民の皆さまの目につく場所に掲げて国体開催を応援してください。市の協賛を募集しています。

■協賛内容	1口 1,000円 1セット(のぼり旗・ポール)
設置場所	各事業所、敷地内など
設置期間	国体終了まで (2019年10月14日)
申込み先	下記問い合わせ先 (国体推進室)



皆さまのご支援・ご協力を
お待ちしております!

いきいき茨城ゆめ国体2019 お問い合わせ ■ 生涯学習課国体推進室 ☎304-8555下妻市鬼怒230
TEL45-8100 FAX:43-3519

しもんチャリ ルールを守って正しく乗りましょう

しもんチャリは、1台の自転車を複数の人が利用でき、専用サイクルポートであれば、どこでも貸出・返却が可能な手軽で便利なコミュニティサイクルです。ルールを守って安全に楽しく利用しましょう。



通勤・通学での利用
はやめましょう!



市内の移動で利用
しましょう!



利用時間
(7:00~21:00)を
守りましょう!



ひとりじめは
やめましょう!

「しもんチャリ」はみんなの自転車です。ルールとマナーを守ってご利用ください。

問 都市整備課 ☎45-8128 FAX 43-2945



賞状をする河田さん

人権尊重の重要性と必要性について理解を深め、豊かな人権感覚を身に付けることを目的として法務省と全国人権擁護委員連合会が主催する「第38回全国中学生人権作文コンテスト」が開催され、応募総数933,992点の中、東部中学校2年生の河田怜子さんの作品「みんなが幸せになるために」が中央大会奨励賞と茨城県大会最優秀賞に輝きました。

河田さんは作品の中で、小学生の頃から参加する“点訳サークルぽちぼち”の活動を通して感じたことから「障害があっても、なくても、お互いを尊重し、得意なこと苦手なことを補い合っていけば、みんなが幸せになれるはずだ」と思いをつづっていました。



入選作品「あらたま」と菊池さん(左)

「改組新第5回日展」(日展)第2科(洋画)で、菊池一雄さん(下妻市)が入選に輝きました。日展は、日本画や洋画、彫刻、工芸美術、書の5部門で構成され、会派を越えて一堂に公募する古い歴史を持つ日本最大の公募展です。

市では故錦戸新觀さん(彫刻)、故市村綠郎さん(彫刻)、菊池さん(洋画)の3人が入選しています。入選作品の「あらたま」は「日本人の自然に対する畏敬の念をもった祈り」がテーマとなっており、全国各地に伝わる正月かざり(餅や酒の文化、しめ飾りなど)を通してそのテーマを追求するため、取材が作品制作の鍵となっているそうです。

「同世代からの『私たちの励みになる』との声が力になっており、まだ私の作品の中に歳神様が降りてこない」と次の作品への意欲を話しました。

日本最大公募展「日展」5度目の入選

改組新第5回日展入選

10月21日

表敬訪問 全国入賞した高道祖小児童が報告に訪れました

第6回牛乳ヒーロー&ヒロインコンクール 農林水産大臣賞



「1年中、毎日牛乳を飲むように牛の牛季ちゃんのまわりに春・夏・秋・冬の絵を描きました」



笠嶋 ことみさん
(高道祖小3年)

平成30年度 3R促進ポスターコンクール 小学生・低学年の部 優秀賞



「色を上手く塗ることができました。ごみを勝手に捨てないでほしいです」

橋本 大輔さん
(高道祖小1年)



「色を上手く塗ることができました。ごみを勝手に捨てないでほしいです」

みんなで楽しく脳の活性化

音楽とゲームで脳を鍛える体験講座

12月19日

楽しみながら脳を鍛える参加者たち(千代川公民館)

音楽を使った体操やシナプソロジー(ゲームをしながら脳を鍛える)で脳を活性化させ、脳の若返りを図ろうと「音楽とゲームで脳を鍛える体験講座」が千代川公民館で開催され、31人の参加者たちは笑いながら脳の活性化を体感していました。

講師らは「今できなくても、チャレンジすることで脳が活性化されますよ」と話し、参加者たちは歌いながら手足を同時に動かし脳をフル活動させ、会場に笑顔があふれていました。

講座は1月16日に高道祖市民センター、2月20日に騰波ノ江市民センター、3月20日に豊加美市民センターで開催されます。

(全会場、開催時間13:30~15:30、定員30人)



ツリーに飾り付けをする団員ら

12月16日、河川で安全に自然体験や自然学習を行う目的として活動する青龍楽校少年団は、今年で6回目となる「ものづくり＆鬼怒川でクリスマス」を開催しました。

同イベントには、団員23人が参加し、千代川公民館で「ミニ門松作り」と鬼怒フーラインで「イルミネーションの飾り付け・点灯式」を行いました。イルミネーションは、子どもたちの掛け声を合図に点灯。最後には、サンタクロースも登場し、一足早いクリスマスプレゼントを届けました。

イルミネーションは1月5日まで点灯し、鬼怒フーラインを鮮やかに彩りました。

鬼怒フーラインでイルミネーション ものづくり＆鬼怒川でクリスマス

12月16日



運転手に安全運転を呼び掛けました(本宿交差点で)



プレゼントを届けるサンタクロース

年末の交通事故防止県民運動キャンペーン

12月3日

年末の交通事故防止県民運動(12月1~15日)の一環として街頭キャンペーンが12月3日、本宿交差点と宗道十字路の2カ所で実施され、下妻警察署や市内交通団体などの関係者約80人が、早朝の通勤ドライバーに「安全運転をお願いします」などと啓発品を手渡しながら交通事故防止を呼び掛けました。

今回の運動は「飲酒運転みんなで防ごう!」をスローガンに、「子どもや高齢者の交通事故防止」「夕暮れ時と夜間の交通事故防止」「飲酒運転の根絶」の三つが重点事項とされています。県民一人一人が、交通ルールを遵守し、交通マナーの向上に取り組みましょう。

有料広告欄

わがやの にんきもの



本橋 湊都・唯楓ちゃん

優樹・夏澄さんの長男・長女 **(南原)**

甘えん坊で優しい兄と、とにかくおてんばで活発な妹。

ケンカもしそっちゅうですが、最近は2人で仲良く遊べるようになってきて、その姿にほっこりさせられます。

これからも元気いっぱい、すくすく成長してね。パパもママも2人のことがだいすきだよ♡



白井 茉結ちゃん

陽平・知子さんの長女 **(下妻乙)**

茉結に伝えたいことがあります。それは『生まれてきててくれてありがとう』ということ…

娘のおかげで私たちは親になり、日々泣いたり、笑ったり、一緒に成長することができます。

最近は、祖母のお手伝いをしたり、歌やダンスでみんなを楽しませてくれます。これからも健やかに育ってね♡



遠藤 碧ちゃん

龍太・まりなさんの二男 **(皆葉)**

パパとママのところに生まれてきてくれてありがとう。小さく生まれたけど今ではお兄ちゃんよりワンパクなあーちゃんのおかげでヘトヘト!

でもあーちゃんの笑顔ですぐ元気100倍になれちゃうんだ♡

これからもお兄ちゃんとともにすくすく元気に育ってね。

私は現在大学3年生です。大学では経営学を専攻していく、企業や組織の運営などについて学んでいます。3年間の学生生活を振り返ってみると、友人たちと過ごした楽しい時間が次々とよみがえってきます。大學で出会った友人はもちろんのこと、幼いときから大學で出会った友人はもちろんの気の置けない友人たち、改めて考えますと、私の人生の中でとても大切な尊い時間だったと気付かされま

す。去年の夏には、その友人の中の1人とスキュー・バダイビングのライセンス取得に挑みました。1人では心細かったであろう初めての体験も、時間が過ぎるのを感じるくらい楽しいものとなりました。おかげで予定よりも早いライセンスの取得を全般で成し遂げていきました。学生生活も残り約1年となり、就職活動も本格化してきます。有意義な時間を送れるように、今すべきことを全力で成し遂げていきます。ないと考えていています。

「学生生活の中」

わたしからあなたへ

さわやかリレー
vol.156



三谷 諒さん(鎌庭)

有料広告欄



このコーナーでは、市内在住の1~3歳までの赤ちゃんの写真に、お父さん・お母さんのコメントをつけて紹介しています。誕生日など、思い出の1ページとしていかがですか? ご希望の方は、【秘書課・広報広聴係 ☎43-2112】までご連絡ください。



年長クラスのゆり組さん。文化祭にも出展したステンドグラスの作品です。台紙に好きな絵を描きはさみで慎重に切りました。細かいお制作でしたが、集中して取り組むことができました!! カラーセロハンをそっと台紙に貼って完成しました。できあがったステンドグラスを光に透かすと「わ~! きれい!」と大喜びの子どもたちでした♪

みんなのギャラリー

法泉寺保育園

すてきなステンドグラス



▲ゆり組の皆さん



かすや ゆうと
3歳7ヶ月時点
(下妻保育園)

えいご

しゃぼうじやのえいご
なに
きゅうきゅうじやのえいご
なに
バトバーのえいご
なに

なんか はなまるみたじよ

市民文芸

平成といよよお別れ落葉舞ふ
数へ日に手に軟膏の母の事

短歌

木村まり子(加養)
沼尻 俊子(下妻丁)

俳句

目を覚ますその束の間ににして鳴るベルに
同じゆめみる君が顕ちくる
秋の雨人の心をやさしめて
山栗三つまるぶ手のひら
病む我の心の準備は出来たかと
自問自答の日々を過しぬ

石川 正義(下妻戊)
増田 啓子(鎌庭)

俳句

【解説】
息子は働く車が大好き。
最近は英語で車の名前を
覚えようと書いていて、英
語では何と言うのか私に
よく聞いてきます。
この日は、ネイティブ
の発音を聞かせてみると
鼻が詰まっているようだ
と心配する息子に素直な
心とやさしさを感じ、ほ
っと心があたたかくなり
ました。
採集 母 粕谷 雪乃

有料広告欄

2月

February



相談ごと

◆行政相談

時 2月8日(金) 午後1時30分～3時30分
 所 千代川公民館 1階 小会議室
 時 2月22日(金) 午後1時30分～3時30分
 所 下妻公民館 1階 和室
 間 秘書課 ☎43-2112 FAX 43-1960

◆人権相談

時 2月22日(金) 午後1時30分～3時30分
 所 下妻公民館 2階 小会議室
 間 福祉課 人権推進室
 ☎43-8246 FAX 43-6750

◆こころの健康相談

時 2月13日(水) 午後1時～4時(予約制)
 所 市役所第二庁舎 3階 小会議室
 間 福祉課 ☎43-8352 FAX 43-6750

◆消費生活相談

時 月・火・木・金曜日(毎週)
 午前9時～正午 午後1時～4時30分
 日曜日(2月24日) 午前9時～正午
 所 下妻市消費生活センター(千代川庁舎内)
 間 下妻市消費生活センター
 ☎44-8632 FAX 44-9370

◆納税相談

・夜間納税相談
 時 2月7日(木) 午後5時30分～7時30分
 ・休日納税相談
 時 2月24日(日) 午前8時30分～午後5時
 所 市役所本庁舎 1階 収納課
 間 収納課 ☎43-8274 FAX 44-9411

◆法律相談

時 2月12日(火)・19日(火)・26日(火)
 午後1時30分～3時30分 ※事前予約必要(当日不可)
 所 市役所第二庁舎 3階 中会議室
 ※相談開始時間は、状況により遅れる場合があります
 間 下妻市社会福祉協議会
 ☎44-0142 FAX 44-0559

人口と世帯 1月1日現在の常住人口 ()=前月比

人口	42,257人	(-31)
男	21,197人	(+ 7)
女	21,060人	(-38)
世帯数	15,714世帯	(+11)

テレフォンサービス

◆火災・災害のとき ☎0296-44-3111
 ◆市役所などの行事・催物 ☎0296-43-4000

f 下妻市公式Facebookページ



健康カレンダー Health Calendar 2月1日～2月28日

問 保健センター ☎43-1990 FAX 44-9744

2/1 金	びよびよ教室 10:00～10:30	小赤
	5か月児健診(平30.8月生) 13:15～13:30	
2 土		夜 小西
3 日	在 まつだこどもクリニック ☎30-5558	夜 小西
4 月		小西
5 火	元気アップ教室 9:15～9:30	小西
	2歳児歯科健診(平28.12月生) 13:15～13:30	
6 水	パクパク離乳食教室(予約制) 10:00～10:15	小西
7 木	すくすく相談(予約制) 13:30～	小西
8 金		小赤
9 土		夜 小西
10 日	在 浅田医院 ☎44-3957	夜 小赤
11 月	在 古橋医院 ☎44-2792	夜 小西
12 火		小古
13 水	ママサロン 13:30～15:30	小西
14 木	1歳6か月児健診(平29.7月生) 13:15～13:30	小西
15 金	3歳児健診(平27.11月生) 13:15～13:30	小赤
16 土		夜 小西
17 日	在 とやまクリニック ☎30-5010	夜 小友
18 月		小西
19 火		小西
20 水		小西
21 木	しもつまウォーク 9:00～9:30 砂沼サンビーチ玄関前 すぐすぐ相談(予約制) 13:30～	小西
22 金		小赤
23 土		夜 小西
24 日	在 渡辺クリニック ☎43-7773	夜 小西
25 月		小西
26 火		小古
27 水		小西
28 木		小西

※場所の記載がないもの＝下妻保健センター

在 休日在宅当番医 午前9時30分～午後4時

夜 夜間応急診療所 診療科目：内科

下妻保健センター内 ☎43-1990

土・日・祝日(1月1日を除く)：午後7時～翌朝7時

小 小児救急当番医

月・火・水・木・金・土曜日：午後6時～午後11時

日曜・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)：午前9時～午後4時

小児輪番病院は、入院治療を必要とする子供の救急医療を行っています。

受診される際は、医療機関に必ず事前に電話でご相談ください。

- ・西 …茨城西南医療センター病院(境町2190) ☎0280-87-8111
- ・友 …友愛記念病院(古河市東牛谷707) ☎0280-97-3000
- ・赤 …古河赤十字病院(古河市下山町1150) ☎0280-23-7111
- ・古 …古河総合病院(古河市鴻巣1555) ☎0280-47-1010

f 茨城子ども救急電話相談

毎日の夜間…午後5時30分～翌朝9時

休日の昼間…午前9時～翌朝9時

休日＝日曜・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)

プッシュ回線の固定電話、携帯電話からは、局番なしの#8000

その他の電話からは ☎03-5367-2367

f 茨城県緊急医療情報コントロールセンター

休日や夜間に救急対応している 年中無休/24時間

小児科医療機関をお探しのとき ☎029-241-4199

ごみ組成調査の結果から見えてきたもの

ごみの分別・リサイクルにご協力を

市では毎年1回、市内のごみ集積所を無作為に抽出し、家庭から出されているごみがどの程度分別されているかを調査し、今後の基礎資料を得ることを目的にごみ組成の分析を実施しています。平成30年11月に実施した調査結果は、下記のグラフのとおりです。

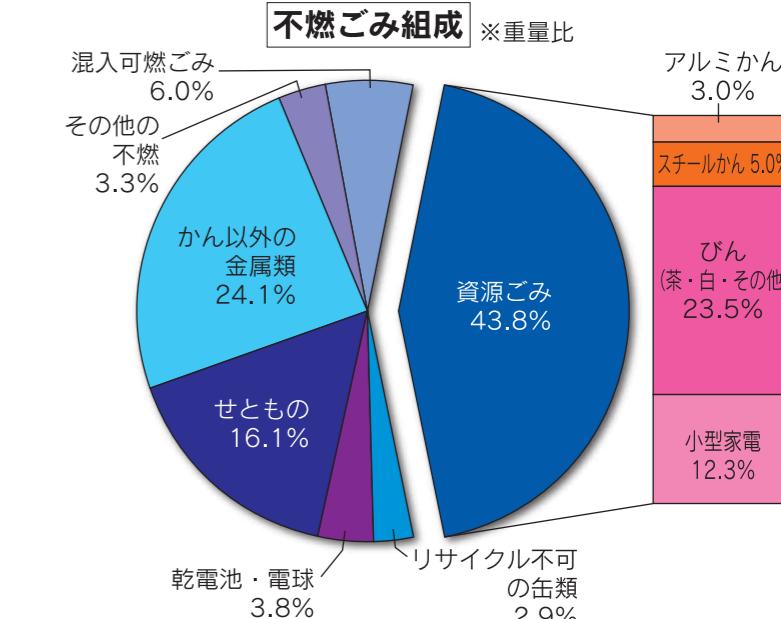
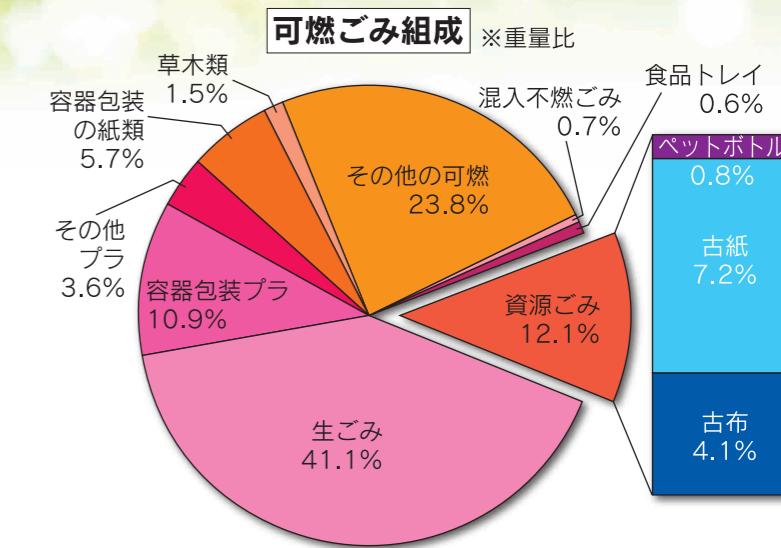
■リサイクル可能な「資源ごみ」が 約4割も混じっています

平成30年度の調査では、「可燃ごみ」では全体の12.1%、「不燃ごみ」では全体の43.8%ものリサイクル可能な資源ごみが混入されているという結果となりました。

資源ごみとして排出することで、市指定ごみ袋を必要とする家庭ごみを減らすことができ、地球資源・地球環境の保全につながります。市で回収していない食品トレーなどもスーパーなどの民間事業者でリサイクル資源として回収しているものもありますので、そちらも積極的にご活用ください。

また、「不燃ごみ」では、混入可燃ごみ(6.0%)や乾電池などの有害ごみ(3.8%)の混入が見受けられました。市では、このようなルールの守られていないものがあった場合には、ごみ袋に黄色の【回収できませんシール】を貼付し、分別や正しい排出方法の徹底を推進しています。皆さまのご協力をお願いします。

【回収できませんシール】



有料広告欄